

令和8年度事業計画書

I. 事業に関する事項

① 学会誌の発行

- ・学会誌「写真測量とリモートセンシング」(電子版)を下記のとおり発行する。

発行年月日	巻 号
令和8年 5月11日	65巻2号
令和8年 7月10日	66巻3号
令和8年 9月10日	65巻4号
令和8年11月11日	65巻5号
令和9年 1月10日	65巻6号
令和9年 3月10日	66巻1号

② 学術講演会・特別講演会の開催

- ・年次学術講演会を下記のとおり行う。

【日時】 令和8年5月21日(木)～22日(金)

【場所】 東京農業大学世田谷キャンパス「国際センター」2階/榎本ホール および 会議室
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1

参加予定者数 200名 講演数51編

※第65回定時総会は、5月21日(木)16:10～/ハイブリッド方式にて開催

- ・秋季学術講演会を下記のとおり行う。

【日時】 令和8年11月5日(木)～6日(金)/7日(土) 巡検

【場所】 滋賀県長浜市「北ビワコホテルグラッツエ」2階 アレーナ
〒526-0067 滋賀県長浜市港町4-17

参加予定者数 220名 講演数60編(予定)

- ・支部において特別講演会・学術講演会、セミナー等を行う。

○ 北海道支部：特別講演会2回(7月・10月)、学術講演会1回(3月)

○ 北信越支部：空間情報セミナー1回、特別講演会1回

○ 関西支部：テクニカルセミナー5回(うち1回は特別講演会)、技術研究発表会1回(9月)

③ シンポジウム、セミナー等の開催

- ・「測量・地理空間情報イノベーション大会」において、シンポジウムを開催。

衛星リモートセンシングシンポジウム2026

『衛星データ×AI』が拓く測量の未来～技術の黎明期から、社会実装へ～

(日本リモートセンシング学会と共同主催)

【日時】 令和8年7月1日(水)10:00～12:30

【場所】 東京大学伊藤国際学術研究センター ギャラリー1

④ 講習会の開催

- ・本部：手持ちレーザスキャナ講習会(7月3日)、UAVレーザ写真測量講習会(9月10～11日)、オンラインによる講習会(1回)
- ・関西支部：空間情報学講習会 1回(8月7日)

- ⑤ その他目的を達成するため必要な事業
- ・ ISPRS 国際活動への協力を行う
 - ・ ACRS (アジアリモートセンシング会議) への協力 (JSPRS Award・Murai Award) を行う
 - ・ 他学協会・機関との対外交流のため、対外協力委員会の活動を継続して行う。
 - ・ ISPRS、ISRS (International Symposium on Remote Sensing) 等の国際学会への取り組みや人材育成を図るため、国際協力委員会の活動を継続して行う。
 - ・ 会員のCPD活動の支援を行う。
 1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表 (学術講演会) 2P/件
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件
 6. 学協会活動による社会・業界への貢献等 (ポイント数は活動内容による)
 - ・ 特賞・功労賞・学会賞・奨励賞・永年会員・学術講演会論文賞、ISPRS 奨励賞等の表彰を行う。
 - ・ 学会 Web の更新 (学術講演会・論文システムの更新他) を行う。

II. 処務の概要

① 会議等に関する事項

- (1) 常務理事会・・・・・・・・・・ 2回 (令和8年4月30日・令和9年3月)
- (2) 理事会・・・・・・・・・・ 4回 (令和8年4月30日・5月21日 (総会后)・11月5日・令和9年3月)
- (3) 評議員会・・・・・・・・・・ 1回 (令和8年・開催月は未定)
- (4) 総会・・・・・・・・・・ 1回 (第65回定時総会：令和8年5月21日)
支部総会・・・・・・・・・・ 各1回 (令和7年6月 (北信越、関西))、7月 (北海道支部))
- (5) 編集委員会・・・・・・・・・・ 6回 (令和8年5月・7月・9月・11月・令和9年1月・3月)
- (6) 学術講演会実行委員会・・・・ 4回 (令和8年5月22日・8月・11月6日・令和9年3月)
- (7) 表彰委員会・・・・・・・・・・ 1回 (令和9年3月)
- (8) 文献抄録委員会・・・・・・・・ 6回
- (9) 講習会実行委員会・・・・・・ 1回
- (10) 国際協力委員会・・・・・・・・ 3回
- (11) 対外協力委員会・・・・・・・・ 2回
- (12) UAV 安全基準策定委員会・・ 3回

- ② 許可、認可、承認、証明等に関する事項
特になし

以 上